



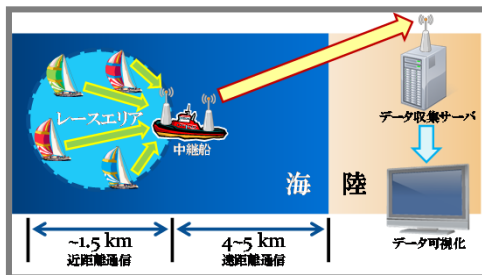
国立大学法人  
和歌山大学

# 和歌浦湾をフィールドとした セーリング競技支援のための センサー情報統合サービス基盤の研究開発

セーリング競技を無線センサネットワーク技術を用いて支援します。海上の競技用ヨットに関するデータ（位置、速度、風向・風速など）を無線ネットワークを用いて陸上で自動的に収集し、レースの実況中継の実現や、選手育成に役立てます。  
また、セーリング競技以外の分野への展開も検討します。

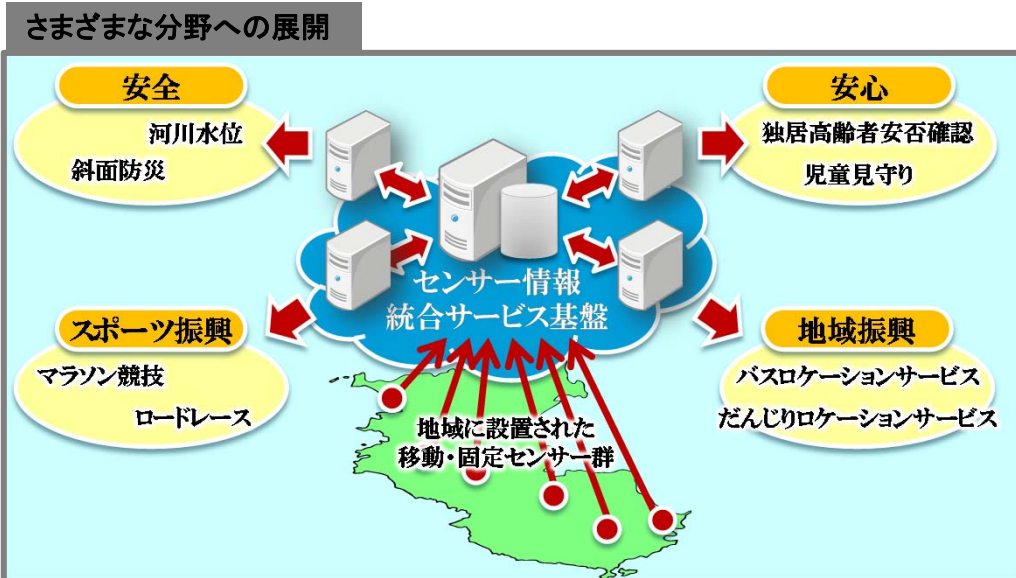
## 実施内容・成果の概要

- 和歌山セーリングクラブの協力でニーズ調査を実施した結果、海上での即座に収集したセンサー情報をもとに選手指導したいニーズが明らかになりました。
- 異種無線ネットワーク（無線LANと特定小電力無線通信）を統合した【配信技術】を開発し、海上でのセンサー情報閲覧を可能としました。
- センサー情報の収集・検索をおこなう【解析技術】のプロトタイプを開発し、必要なセンサー情報への迅速なアクセスを可能としました。
- セーリング競技に興味を持つユーザ同士で各種情報交換する【共有・可視化技術】を開発し、コミュニティサービスのプロトタイプを稼働しました。



## 今後の展開

多様なセンサー情報に対応させることで、適用分野をセーリング競技に限定せず、安心・安全の分野への展開も検討しています。



## プロジェクト構成員

- ◎和歌山大学 システム工学部 塚田晃司（代表）、満田成紀
- ◎株式会社宮崎エンジニアリング 廣崎清司
- ◎特定非営利活動法人和歌山セーリングクラブ 中村和哉